



# 佐世保市立宇久小学校



所在地 佐世保市宇久町平 2 6 9 0 番地  
校長 日高 智明  
児童数 3 3 名 学級数 5 学級

## I テーマ 『小中高一貫・地域連携を生かした縦横につながる学びのデザイン』

## II 目的

幼小中高の学びの連続性を縦のつながり、学社融合・地域連携を横のつながりとした、縦横に広がり深まる、学びの場をデザインすることで、本校教育目標の具現化に資する。

## III 実践内容

### 1 学力テストの実施及び分析

#### (1) ねらい

小中高で情報を共有し児童生徒の学習状況を追跡して指導できる体制をつくとともに、全校児童を対象に学力テストを実施し、本校児童の学力を客観的に正しく把握し、今後の学習指導に生かす。

#### (2) 活動の概要

個々の児童の学力を把握するため5月に2～6年生、12月に1～6年生で調査を実施し、課題の把握及び授業改善に活用した。また、小中で互いのデータを整理することで、連続的な学力向上にかかる課題を分析することができた。以後の小中高一貫教育における学力向上対策の基礎資料としていく。

### 2 宇久島宝探し

#### (1) ねらい

宇久島のひと・もの・ことを題材に学習を展開することで、探究学習の素地及び郷土を愛する心を育てる。

#### (2) 活動の概要

##### ① 1・2年生

##### 【まち探検】

宇久島への関心をさらに高めることを目的に、地域の探検を行った。実施にあたっては、地域の施設や商店の方から詳しくご指導いただいた。地域の人々に関わる活動を通して、地域で生活したり働いたりしている人と自分たちの生活との関わりを見つめることができた。また、自分たちの生活が地域の人や場所と関わっていることや、地域の人々が地域に寄せる思いに気付くことができた。さらに、地域の人に親しみや愛着をもち、子供たちの地域への理解が深まった。



## ② 3・4年生

### 【地域の文化財調べ】

地域の人々が受け継いできた文化財について、その保存・継承に携わる人から話を聞いたり、実際に調べたりする中で地域の歴史を知り、地域の人々の願いや工夫、努力について考えることができた。また、自分たちも地域の伝統や文化を受け継いでいく一員であるという意識を養うことができた。



## ③ 5・6年生

### 【米作り】

宇久島の農業や環境への理解、米作りに携わる人たちの苦労や工夫について考えさせることを目的に、学校近隣で米作りを行った。実施に当たっては、地域の方のご協力をいただいた。田植えの体験、お世話をしてくださった地域の方のお話を聞くことをとおして、米作りの苦労について、理解することができた。

体験を通して、子供たちは宇久島の米作りの時期が、他の地区と大きく異なっていることを実感した。宇久島の環境の特性の理解につながるとともに、環境に適した農業を工夫して行っていることを知り、農業への理解やふるさと宇久島を愛する気持ちの一助になったと考える。



## 3 ふるさと交流教育

### (1) ねらい

児童が地域や関係機関からの協力を得ながら、様々なかたちで交流し、コミュニケーション力や自分で考え、判断して行動する力を高める。

### (2) 活動の概要

たくさんの人と関わりながら学ぶことを目的に、地域の方々をゲストティーチャーとして積極的に学校に招き、交流活動を行った。

1・2年生の昔遊びでは、老人会の皆様手作りのおもちゃで「コツ」を教わりながら遊び、ふれあいの時間を楽しむことができた。

また、今年度も1年間の活動でお世話になった方々を招いて「感謝の会」を開催した。子供たちが企画・運営をし、一緒におにぎりを作ったり、感謝の手紙を贈ったりして、交流を深める良い時間となった。会の準備をする中で、子供たちは自分たちがたくさんの方々に支えられ、充実した活動ができていることを実感し、協力してくださる方への感謝の気持ちや、これからの活動への意欲を高めていた。



## 4 宇久島食農活動

### (1) ねらい

縦割り班や学級を単位に、花や野菜、サツマイモを栽培し勤労と収穫の喜びを感じさせるとともに、ふるさと宇久島の環境についての理解を深めることを目的とする。

### (2) 活動の概要

- ① 今年度も一人一鉢ずつ花の苗を植え、育てた。花選びや花の注文も子供たち自身で行うことで、栽培に責任をもって取り組むようにした。「学校へいらっしゃる方をきれいな花で迎えたい」「花で行事を華やかにしたい」等、それぞれ目標をもって花の世話に励んだ。
- ② 季節の野菜を学級園で育てた。一年を通して野菜の世話をすることによって、植物への愛着が芽生え、進んで世話をしようとする意識が高まった。
- ③ サツマイモ栽培には地域の方の畑をお借りし、苗植えや収穫の際には指導をしていただいた。広い畑でたくさんのサツマイモが収穫できたことに子供たちは大きな喜びを感じ、収穫したサツマイモを使った郷土料理作りへの意欲を高めた。
- ④ 全学年で収穫したサツマイモを使って、どら焼きを作った。調理にあたっては、中学校の栄養教諭や高校の家庭科担当の指導を受け、安全においしく作ることができた。また、感謝の会では、お世話になった方と一緒に5・6年生が作った米を使っておにぎりを作り、喜んでいただいた。

